

# 第29回

# 特別重要刀剣等新指定展

2026年6月6日(土)～7月20日(月・祝)

## — 刀剣 —

No.	指定・認定区分	種別	銘別	銘	長さ(cm)	国名	時代	所蔵者
1	特別重要刀剣	刀	無銘	二字国俊	69.9	山城	鎌倉時代中後期	高見潔
2	特別重要刀剣	短刀	銘	来国俊 元応元年閏七月日 (附)金梨子地螺鈿蒔絵莢紋散鞘合口短刀拵	27.8	山城	鎌倉時代末期 (1319年)	加藤潔
3	特別重要刀剣	刀	無銘	伝来国次	69.9	山城	鎌倉時代末期 ～南北朝時代	沈潤
4	特別重要刀剣	太刀	銘	長谷部国重	67.8	山城	南北朝時代	土方嶺
5	特別重要刀剣	脇指	銘	包氏 貞治元	32.6	大和	南北朝時代 (1362年)	和光忠宣
6	特別重要刀剣	太刀	銘	大和尻懸(以下切)(則長)	73.2	大和	鎌倉時代末期	鶴田一成
7	特別重要刀剣	刀	無銘	伝行光	71.0	相模	鎌倉時代末期	瀬下昌彦
8	特別重要刀剣	短刀	銘	鎌[倉][住]人行光 元[亨][二]年三月日	24.0	相模	鎌倉時代末期 (1322年)	冥賀亮典
9	特別重要刀剣	短刀	(金象嵌銘)	行光 薫山(花押)	26.1	相模	鎌倉時代末期	ポール・クレマス
10	特別重要刀剣	刀	無銘	貞宗 (附)古鞘	69.6	相模	鎌倉時代最末期 ～南北朝時代前期	加藤潔
11	特別重要刀剣	刀	無銘	伝志津	70.0	美濃	南北朝時代	ロバート・ヒューズ
12	特別重要刀剣	短刀	銘	則重	24.5	越中	南北朝時代	杉江雄治
13	特別重要刀剣	薙刀直し刀	無銘	但州法城寺	69.1	但馬	南北朝時代	吉井智規
14	特別重要刀剣	刀	無銘	福岡一文字	70.7	備前	鎌倉時代中期	池頼広
15	特別重要刀剣	太刀	銘	一(吉岡)	72.5	備前	鎌倉時代末期	澤口希能
16	特別重要刀剣	刀	無銘	備前国長光 元禄六年西二月三日本阿(花押)(光常)(と折紙写の金象嵌 銘がある)	78.0	備前	鎌倉時代後期	大平岳子
17	特別重要刀剣	刀	(金象嵌銘)	兼光 (附)宝永貳年本阿弥光忠折紙	72.7	備前	南北朝時代	黒川宏明
18	特別重要刀剣	刀	(切付銘)	備州長船兼光文和元年二月日 天野宮内右衛門五寸八分上之	73.9	備前	南北朝時代 (1352年)	上野武夫
19	特別重要刀剣	太刀	銘	備前国口長船基光 [ ]三月	71.1	備前	南北朝時代	下川元昭
20	特別重要刀剣	太刀	銘	備州長船住重真	75.6	備前	鎌倉時代末期 ～南北朝時代中期	中西大治郎
21	特別重要刀剣	刀	無銘	長重	69.4	備前	鎌倉時代末期 ～南北朝時代初期	黒川精吉
22	特別重要刀剣	太刀	銘	備州長船長義作 康暦元年十二月日	82.6	備前	南北朝時代	柏原美術館
23	特別重要刀剣	刀	無銘	兼長	76.3	備前	南北朝時代	後藤隆
24	特別重要刀剣	刀	無銘	兼長	68.5	備前	南北朝時代	笹原俊和
25	特別重要刀剣	太刀	銘	備州長船康光 応永廿六年六月日	75.2	備前	室町時代前期 (1419年)	高橋舞乃
26	特別重要刀剣	太刀	銘	備中国住[左]衛門尉秀次 嘉暦二[ ]月日	70.8	備中	鎌倉時代	牛窪宏次
27	特別重要刀剣	刀	無銘	伝左国弘	69.5	筑前	南北朝時代	加藤潔
28	特別重要刀剣	脇指	銘	洛陽一条住藤原国広造 慶長十五庚戌二月日 (金象嵌)向井将監忠勝所持之	30.8	山城	桃山時代 (1610年)	笹原俊和
29	特別重要刀剣	脇指	銘	越前康継 以南蛮鉄於武州江戸	39.0	武蔵	桃山時代	明王
30	特別重要刀剣	刀	銘	筑州住左行秀 嘉永三年八月日	71.8	武蔵	江戸時代末期 (1850年)	芦澤淳
31	特別重要刀剣	刀	銘	肥前国住人伊予掾源宗次	75.8	肥前	江戸時代前期	村上竜太

— 刀装具 —

No.	指定・認定区分	種別	名称	銘別	銘	国名	時代	所蔵者
1	特別重要刀装具	三所物	水小竹筒函三所物		笄 金象嵌銘 後藤(花押)(光乗) 小柄 無銘 程乗 目貫 無銘 光乗 (附)延宝四年代百五拾貫文光侶折紙	山城	桃山時代・ 江戸時代初期	高橋正法
2	特別重要刀装具	鐺	茶筌函鐺	無銘	甚五	山城	江戸時代初期	米野幸夫
3	特別重要刀装具	鐺	武蔵野透鐺	銘	安親	山城	江戸時代中期	高橋歳夫

— 特別出品 —

No.	指定・認定区分	種別	銘別	銘	長さ(cm)	国名	時代	所蔵者
1	特別重要刀剣	太刀	銘	来国次	74.1	山城	鎌倉時代末期	個人蔵
2	特別重要刀剣	刀	(金象嵌銘)	尻懸則長磨上之本阿(花押)(光室) (附)本阿弥光常折紙	69.5	大和	鎌倉時代末期	刀剣博物館
3	重要文化財	刀	無銘	貞宗(名物 二筋樋貞宗)	70.1	相模	南北朝時代	ニトロプラス
4	特別重要刀剣	刀	無銘	長義	71.5	備前	南北朝時代	ニトロプラス
5	特別重要刀剣	太刀	銘	備前長船盛光 応永十二年八月日	71.9	備前	室町時代前期 (1405年)	刀剣博物館
6	特別重要刀剣	短刀	銘	良西	22.0	筑前	鎌倉時代末期	個人蔵
7	重要刀装	拵	無銘	金梨子地桐紋蒔絵鞘小さ刀拵			江戸時代中期	刀剣博物館
8		古剣書		新刊秘伝抄(天正十九年本)	-	-	桃山時代	刀剣博物館

※ 特別出品3 刀 無銘 伝貞宗は6月6日(火)から7月5日(日)まで、特別出品4 刀 無銘 長義は7月7日(火)から7月20日(月・祝)までの展示です。

※ 特別出品3 刀 無銘 伝貞宗(名物 二筋樋貞宗)は、6月21日(日)までは表を、6月23日(火)以降は裏を展示します。

— 近年の寄贈品 —

No.	指定・認定区分	種別	銘別	銘	長さ(cm)	国名	時代	寄贈者
1		短刀	銘	村正	24.2	伊勢	室町時代後期	奈良岩雄
2		変形 十文字槍	銘	相州住助広 延徳二年九月日	29.0	相模	室町時代中期 (1490年)	奈良岩雄
3	重要美術品	脇指	銘	相州住綱広	36.8	相模	室町時代後期	奈良岩雄
4	重要美術品	短刀	銘	則重	23.1	越中	鎌倉時代末期	奈良岩雄
5		脇指	銘	備前国住長船与三左衛門尉祐定 主松田弥兵衛尉秀勝 大永二年八月日	58.9	備前	室町時代後期 (1524年)	奈良岩雄
6		刀	銘	長州瀬戸崎住人顕国 応永廿九年二月日	68.2	長門	室町時代前期 (1422年)	奈良岩雄
7		刀	銘	国広	69.7	山城	桃山時代	奈良岩雄
8	重要刀剣	刀	銘	近江守高木住津田 延宝三年卯ノ霜月日助直作	71.2	摂津	江戸時代前期 (1675年)	奈良岩雄
9		刀	銘	藤原永貞 慶応四戊辰年八月日	67.3	美濃	江戸時代末期 (1868年)	奈良岩雄
10		槍	銘	武蔵国藤原包次作	15.0	武蔵	江戸時代前期	奈良岩雄
11		槍	銘	山城守国重	9.8	武蔵	江戸時代前期	奈良岩雄
12		脇指	銘	三品源直道作之 寛政十年二月吉日	41.2	武蔵	江戸時代後期 (1798年)	奈良岩雄
13		刀	銘	和泉守千手院源盛国	71.5	武蔵	江戸時代前期	神内重明
14		脇指	銘	相模守源義道 (附)黒漆研出鮫刻鞘脇指拵	41.1	山城	江戸時代中期	関正胤
15		太刀 (小鳥丸写し)	銘	小沢正寿作 昭和三十五年二月日 毎日新聞社賞受賞之作 (棟に)大野正愛蔵	60.9	埼玉県	現代 (1970年)	岡昌志

都合により展示物を変更する場合がございます、予めご了承ください。

次回展示

2026年度現代刀職展 今に伝わるいにしへの技 2026年8月1日(土)～8月30日(日)

【アンケートご協力お願いします】

このたびはご来館いただき、まことにありがとうございました。  
今後の活動や運営の参考にさせていただきます。右記のQRコード  
よりアンケートのご回答にご協力いただけますと幸いです。

【支部鑑賞会のお知らせ】

当協会には協力団体(支部)があり、全国及び海外における刀剣  
普及活動の拠点になっています。刀剣鑑賞会等の活動にご興味  
のある方は、各支部の連絡先を右記QRコードよりお確かめの  
上問合せください。



アクセス《電車・バスをご利用の場合》

- JR総武線「両国駅」西口 徒歩5分
- 都営地下鉄大江戸線「両国駅」A1出口 徒歩5分
- 都営バス・墨田区内循環バス「刀剣博物館  
(旧安田庭園)・同愛記念病院」徒歩1分



〒130-0015 東京都墨田区横網1-12-9  
TEL 03-6284-1000  
<https://www.touken.or.jp>

